

平成27年第3回定例会の開会にあたり、教育行政報告を申し上げます。

## 1 エコミュージアムセンター知新の駅について

まず始めに、エコミュージアムセンター知新の駅についてであります。昨年7月27日にオープンし、1年余りが経過したところであります。

7月26日には、オープン1周年記念として「エコミュージアム講演会～私たちのまちのエコミュージアム」を開催し、市民の皆さまとともに、エコミュージアムが地域づくりのひとつであると改めて学ぶことができました。

また、利用状況についてであります。各種特別展や企画展、体験教室に多くの皆様に来館いただき、7月30日に利用者が10,000人に達したところであります。

今後も知新の駅を中核施設としながら、市内各地域の自然遺産や歴史遺産に注目し、市民の皆さまとともに北広島エコミュージアム構想を推進してまいりたいと考えているところであります。

## 2 子ども朝活事業について

次に、「子ども朝活」事業についてであります。北海道教育委員会指定の家庭教育支援事業の一環として、東部地区において、7月30日から8月8日までの内7日間、中央公民館を拠点に実施いたしました。

本事業は、生活リズムが乱れがちな夏休みなどの長期休業中に、学校や家庭、地域が一体となり、学習や運動、体験活動をとおして望ましい生活習慣の定着を図るものであり、東部小学校と北の台小学校の4年生から6年生を中心に24名の子ども達が参加し、今回初めて実施したところであります。

今後、事業内容の検証を行ない、市内各地域での実施について検討してまいりたいと考えているところであります。

### 3 姉妹都市子ども大使交流事業について

次に、姉妹都市子ども大使交流事業についてであります。本年も8月4日から7日の行程で、東広島市との学校交流や、広島市原爆死没者慰霊式並びに平和祈念式への参列などを通して、平和を尊ぶ心を養い、学習成果を学び合うことを目的として、子ども大使団を派遣しました。

また、8月19日から21日には、東広島市子ども大使団を受入れ、相互に交流などを行ったところであります。

なお、本年は、戦後70年、子ども大使交流事業30回目にあたることから、8月6日の「ひろしま子ども平和の集い」に北海道の団体として初めて参加いたしました。

「ひろしま子ども平和の集い」では、北広島市の歴史や、各校での折り鶴集会などの恒久平和の取り組みについて、国内はもとより全世界へ発信し、今回「折り鶴賞」を受賞したところであります。子ども達がふるさとや平和について深く考える機会となったものと考えております。

#### 4 北海道中学校体育大会について

次に、北海道中学校体育大会についてであります。本市からバスケットボール、ソフトテニス、陸上競技、体操、新体操、柔道、剣道、水泳の各競技で全道大会に出場したところであります。

その中で、札幌日大中学校3年の<sup>たきぐちまい</sup>滝口舞さんが、体操女子一部個人総合の種目別ゆかで1位、跳馬で3位、平均台で3位に入賞し、総合3位の成績を収め、8月20日から22日にかけて、江別市で開催された全国大会に出場しました。

全道・全国大会に出場した選手の皆さんは、自分の持てる力を最大限に発揮し、競技種目を通じて貴重な体験や交流を深めることが出来たものと考えております。

#### 5 カナダ・サスカツーン市への相互派遣交流事業について

次に、カナダ・サスカツーン市への相互派遣交流事業についてであります。今年は、高校生12名と引率者2名の計14名を10月8日から16日までの9日間、派遣いたします。

派遣団は、6月20日から7回に渡る事前研修を受けるなど、派遣に備えて準備を行っているところであります。

また、今年は、相互派遣交流25年の節目の年にあたることから、サスカツーン市長への表敬訪問を予定しております。

なお、本定例会において、事業に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

以上申し上げ、教育行政報告といたします。